

NEWSLETTER



ワンヘルス推進をテーマに講演 — 第181回全国議長会定例総会 —

藏内所長は、2025年6月2日、全国都道府県議会議長会の臨時総会で同会の会長（任期2年）に選任され、地方行政6団体の長の一人として国とも連携し、行政によるワンヘルス実践の取組を日本全国に広める活動に着手しました。

さらに、2025年7月23日に開催された全国都道府県議会議長会「第181回定例総会」では、藏内所長の招聘により国立健康危機管理研究機構（JIHS）の武井貞治理事と国立感染症研究所獣医科学部の前田健部長が、「ワンヘルスの推進について」と題する講演を行いました。



国立感染症研究所獣医科学部部長
前田 健



国立健康危機管理研究機構（JIHS）理事
武井 貞治

石破首相らと意見交換 ― ワンヘルス推進を要請 ―

2025年7月24日、藏内所長は、全国都道府県議会議長会会長として石破茂内閣総理大臣主催による都道府県議会議長懇談会に出席し、石破総理、林芳正内閣官房長官、村上誠一郎総務大臣らと意見交換を行いました。

この中で藏内所長は、地方創生とともにワンヘルスの推進に取り組んでいく旨発言し、政府の対応を要請しました。

また、自民党本部では森山裕幹事長らに対し、人と動物に共通する新たな感染症へのワンヘルスの理念に基づく対策の強化等について要請活動を行いました。



加藤勝信財務大臣等にFOF支援とワンヘルス政策を提言

2025年7月29日から30日にかけて、藏内所長は、福岡県議会議長として服部誠太郎福岡県知事とともに、加藤勝信財務大臣などに対し、FOFへの支援を含むワンヘルス関係政策について提言・要望を行いました。併せて、アジア新興・人獣共通感染症センター（仮称）の早期設置についても要請を行いました。



財務大臣
加藤 勝信



自由民主党政務調査会長
小野寺 五典



厚生労働大臣
福岡 資麿

グローバル・ヘルスに取り組むビル・ゲイツ氏と意見交換

2025年8月19日、藏内所長は、林芳正官房長官とともに、東京で開催されたビル＆メリンダ・ゲイツ財団設立25周年記念レセプションや横浜で行われたアフリカ開発会議のために来日したビル・ゲイツ氏と会談しました。

はじめに藏内所長が、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団の畜産部門長サミュエル・セバサガヤム氏を第4回福岡県ワンヘルス国際フォーラムの講演者として派遣していただいたことへの感謝を述べた後、感染症対策や貧困問題をはじめとするグローバル・ヘルスをめぐる国際情勢等に関する大変有意義な意見交換が行われました。

最後に、藏内所長から、林官房長官が農林水産大臣の在任中に創設された地理的表示保護制度(GI)による認定を受けた「八女伝統本玉露」（福岡県ワンヘルス認証も取得）をビル・ゲイツ氏に贈呈しました。

